



久慈中学校 1年キャリア教育・南極観測隊体験談

2月24日(水)、1学年を対象に体育館で行われた2時間継続の授業支援を紹介いたします。総合的な学習の時間のキャリア教育として実施した「南極観測隊体験談」の内容です。第16次・第27次の越冬隊員として参加した南極観測隊OB・滝川清さんから、南極観測隊の歴史、観測船、南極の目的、越冬隊の生活、南極の自然についてのスライド(第52次の越冬隊員・木名瀬健さん作成)を使って説明がありました。生徒たちが真剣に耳を傾けていたのは、冒頭の木名瀬健さんの「観測隊員は夢を追う人たちの集まり。僕の体験と隊員の皆を見ていて気づいたことを伝えます。」というスライドです。それは、



夢を叶える四つのコツ

- ① ワクワクする夢を持つこと!
- ② 決意すること!
- ③ 普通じゃないこと!
- ④ 出会いを大切に!

南極の氷
1番厚い
厚さは、
何m?

正解C: 約4000m

富士山もスッポリはいる 南極大陸の水!

地球の水の90%がある!

- ・南極は水の大陸
- ・頂上は4000m、富士山より高い
- ・地球の水の90%が南極にある
- ・降り積もる雪が寒さのため、氷になり、どんどん積もります、
- ・南極の水は今の厚さを増しています?

南極大陸は水の大陸で、頂上は4000メートルで、富士山より高い。この水を含めた雪が、歳ごとに約100メートルも積もる。南極の水の90%が、南極大陸にあるのだ。

という内容です。

- ① 南極の仲間たちは、みんな南極を夢に見てきた人たちで、諦めたり、寄り道してきたこともたくさんあった。でも、南極を想像するとワクワクし、忘れられなくて気がついたら南極に来ていた。
- ② まず、叶えてやろうと決意し、寄り道してもその決意を持ち続け、誰が笑おうと堂々と君の夢を語ってみよう。君の夢は君のものだから。
- ③ 普通にしたら普通のことしかできない。人と違ったことをやれば、普通じゃないこともきっとできる。
- ④ 人生にはいろんな出会いが待っている。いつ、何が縁となって人生動くか誰にも分からない。だから、今隣にいてくれる人、今取り組んでいること、身の回りのあらゆる縁を大切に。



本日、都合で参加できなくなってしまった木名瀬さんのメッセージは、生徒の皆さんにどんな風に届いたのでしょうか。日立理科クラブで準備した1万年前の南極の氷の実験、音楽に合わせて浮かび上がるオーロラや、沈まない太陽の動画に目を輝かせて見入っている生徒の顔、貴重な充実した時間になったことと思います。

参観していた久慈中・直江美知子校長先生から、「久慈中では、広がりのある職業観を育てるために、多方面の職種の方を講師に招いて授業を行っています。本日の授業でも、プロに徹した職業意識と自分の仕事への努力と誇りを、子どもたちに伝えていただいたこと、とても素晴らしいと思います。」と、感謝していました。科学の甲子園のジュニア茨城県大会でも成果を上げた久慈中生徒の科学の力、本日の授業を通して、科学技術を生かした職業に、夢をはぐくむ生徒が現れることを期待したいです。

文責 日立理科クラブ 特別会員 岩波 英一
日立理科クラブ事務所 Tel/FAX 0294-24-3104



南極の氷に閉じ込められた
空気の色は?